

## 歴史的音源とは？

国立国会図書館デジタルコレクションの一つである「歴史的音源」とは、1900年から1950年頃までに国内で製造されたSP 盤及び金属原盤等に収録された音楽・演説等の音源です。全音源数は、約5万点です。

## 何が聴けるの？

「歴史的音源」の一部の音源はインターネット公開されており、ご自宅などで自由に聴くことができます。平成29年6月1日以降は、昭島市民図書館で「歴史的音源」の全部を聴くできるようになりました。例えば、歌舞伎や演劇・演芸(その他)はインターネット公開はされていませんでしたが、昭島市民図書館では歌舞伎712点、演劇・演芸(その他)は225点が聴けるようになりました。

## 収録タイトル例

『謡曲 羽衣』(ニッポノホン、1910 頃) 謡:宝生九郎

『落語 うどんや』(コロムビア、1922) 落語:柳家小さん(3 代目)

『富岡先生(新国劇)』(ビクター、1928) 原作:国木田独步、脚色:真山青果、出演:沢田正二郎ほか

『乙女の祈り』(キングレコード、1960) 作詞:音羽たかし、作曲:宮川泰、歌:ザ・ピーナッツ など多数…

## 利用するには

市民図書館本館2階パソコンコーナーでご利用いただけます。ご利用の際は、図書館の「貸出券」が必要となります。

なお、複製やダウンロードはできませんので、ご了承ください。

